がん種　乳がん

レジメン名　ＴＣ療法（術後）

番号	薬剤名	投与量	投与方法	投与時間	備考	投与日								
						1	2	3	4	5	6	7	…	21
1	生理食塩液	250ｍＬ	点滴静注		ルートキープとフラッシュ用	○								
2	アロキシ点滴静注バッグ	1袋	点滴静注側管	15分		○								
	デキサート注射液1.65mg	6管												
	ファモチジン注射用20mg	1管												
	ポララミン注5mg	1管												
3	タキソテール点滴静注用	75mg/㎡	点滴静注側管	60分	アルコール過敏患者には添付溶解液は使用しない	○								
	5%ブドウ糖液	250ｍＬ												
4	注射用エンドキサン	600mg/㎡	点滴静注側管	30分		○								
	生理食塩液	100ｍＬ												
5	デカドロン４mg	2錠分1	内服	朝食後			○	○	○					
6	ジーラスタ皮下注3.6mg	1キット	皮下注					○						

1コース期間
（次のコースまでの標準期間）　21日

総コース数　4コース

休薬規定及び減量規定、中止基準

〈減量の目安〉

投与当日の好中球数が2,000/mm³未満であれば投与を延期すること。

	標準投与量	減量段階 1
ﾀｷｿﾃｰﾙ	75ｍｇ/㎡	60ｍｇ/㎡
ｴﾝﾄﾞｷｻﾝ	600ｍｇ/㎡	450ｍｇ/㎡

〈タキソテール：投与量減量の目安〉

	タキソテール投与量
好中球減少性発熱ｏｒ好中球＜500cells/mm³が１週間以上持続する場合。または、重篤なもしくは蓄積性の皮膚反応を認めた場合。	減量段階１

＜タキソテール：肝障害時の投与基準＞

T-Bil＞UNLで投与中止。

AST、ALT＞1.5×ULNかつALP＞2.5×ULNで投与中止。

〈エンドキサン：腎障害時の減量基準〉

ＧＦＲ(mL/min)	＜10
	25%減量

＜タキソテール：神経障害時の中止基準＞

末梢神経障害	タキソテール投与量
≧Grade３	中止

〈エンドキサン：肝障害時の減量基準〉

T-Bil 3.1~5.0mg/dL or AST>3×ULN	T-Bil>5.0mg/dL
25%減量	中止

その他

＜タキソテール＞

アルコール・ポリソルベート80に対してのアレルギー確認

自動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事しないよう注意。

併用薬の確認　：アゾール系抗真菌薬、エリスロマイシン、クラリスロマイシン、シクロスポリン、ミダゾラム